

# 研修会報告

## 「アメリカ連邦議会の現状と課題」

### “The US Congress: Complex and dynamic nature, and ongoing Challenges”

講演者：在米日本国大使館議会班 石垣 友明公使

研修担当理事：須内 康史／上坪 雄之

2024年3月14日（木）、ワシントン日本商工会は在米日本国大使館議会班の石垣友明公使をお招きし、「アメリカ連邦議会の現状と課題」に関するオンラインと対面のハイブリッド形式の研修会を開催しました。

今秋に行われる米大統領選に向けて米国政治に大きな関心が集まる中、今回の研修は国際社会や日米関係等にも大きな影響を与える「アメリカ連邦議会の現状と課題」をテーマにしたタイムリーな内容であったことから参加者は過去最高の110名を記録しました。講演者の石垣公使は米連邦議会に数多くの人脈をお持ちで昨年には有斐閣から「アメリカ連邦議会-機能・課題・展望」を出版されるなど、連邦議会の全てを熟知する第一人者の方です。講演では米連邦議会と日本との関係、議会の概要、議会を理解するためのポイントや現状と課題について、非常に的確かつ分かりやすい解説を頂きました。講演後に行われた質疑応答では「勢力僅差の議会は今後どうなるのか?」、「第三政党の可能性は?」、「超党派の合意は今後可能なのか?」等の複数の鋭い質問が寄せられました。石垣公使からはご自身の見解を含め、一つ一つ丁寧に説明を頂き、終了後には参加者の方々から「米国政治に注目が集まる中、米連邦議会への理解がより一層深まる良い機会となった」とのポジティブなコメントを複数頂戴しました。



ご多忙の中、このような貴重な機会を提供頂いた石垣公使には改めて厚く御礼を申し上げます。

商工会では今後も会員の皆様にとって有益な機会となる研修会を順次企画・運営して参りたいと思いますので、引き続き宜しく願い申し上げます。

以上